

項目	主な意見	対応方針
<p>富山駅 駅前広場・交通広場計画の再検討結果について</p>	<p>○駅前に分散しているバス停を集約し、タクシーも併せて一つのロータリーに集約されることになると、交差点処理は大変難しい。関係者間でしっかり検討する必要がある。</p>  <p>○路面電車が南北接続されると、さらに交通処理が困難になってくる。信号処理について、あらためて検討する必要がある。</p>	<p>(バスとタクシーの分離) 市としては、新幹線開業時には南口駅前広場しか利用できないことから、これまでの検討経緯通り、バス及びタクシー集約案で進める方向で、現在、交通事業者、交通管理者協議を進めている。</p> <p>(交通処理) LRTの南北接続に向けての交通処理（信号処理）についても、交通シミュレーションを実施し、交通管理者と協議中。</p> <p>(交通事業者との協議) 乗降場の協議を進めている。</p>
<p>駅舎デザインについて</p>	<p>○実施設計段階まで至ったら、市民や県民の方に見せるのが良い。</p>	<p>・パースやパンフレットを活用して、PRに努める。 (本協議会 資料2で説明)</p>
<p>富山駅高架下自由通路における空間づくりの方向性について</p>	<p>○サインについては、大きさや色など全体として統一感のあるものにして欲しい。 ○乗換え情報や観光案内、東西自由通路にある店舗などの情報を提供する、わかりやすく目に付きやすい総合案内所の検討をして欲しい。</p>	<p>・サイン計画については、関係者と調整し、統一感のあるものとしていく。 ・南北自由通路の一角に総合案内所を設置する。</p>